

第 1 3 回 議会運営委員会

令和6年7月19日(金) 5階 第1委員会室	開会 9時00分 閉会 9時21分
---------------------------	----------------------

午前9時00分 開会

○委員長（樋田翔太君）

皆さん、おはようございます。

ただ今より、第13回議会運営委員会を始めます。次の議会の日程につきまして報告がありますので、始めていききたいと思います。よろしくお願いします。

では、ただ今から、令和6年第13回議会運営委員会を開会いたします。

○委員長（樋田翔太君）

初めに、1、令和6年第4回瑞浪市議会定例会についてを議題といたします。

招集について、市長よりお願いいたします。

市長 水野光二君。

○市長（水野光二君）

おはようございます。

昨日、岐阜で献血、赤十字の血液の全国大会がありまして、秋篠宮紀子妃殿下が来賓としてお見えになりまして、全国から、それぞれの日赤の関係者、献血をやってみえる関係者の方が集結されました。

紀子様のお挨拶の中に、今、岐阜県は献血に関しては、大体50、60、70、80、85じゃないけども、高齢者の方々が献血に協力していただいているのは全国的なんですけど、岐阜県は2年ぐらい前から、3,000万円ぐらいの予算をつけて、若い子たちの献血活動を重視して、小学生、中学生は、もちろんこれは啓発活動で、献血の大切さを学校の中で授業に取り入れたり、あと、高校生なんかは実際に献血を行うと。

そういう運動をしていただいていますということで、普通ですと宮内庁が用意した挨拶をサラサラっと読んで、そつなく、可もなく不可もなく挨拶されるのが普通なんですけど、物すごくやっぱり、自分の考え、自分の言葉で、多分、原稿を書いて準備をされたんじゃないかなということが伝わるような話でした。

特に日赤から高く評価をいただいておりますのは、中京高校です。去年は中京高校で、学校で2回、献血をしていただいて、363名の高校生の皆さんが参加していただいたということで、日赤のほうでも、これ全国規模で中京高校の取組を評価していただいてまして、私も出席しましたけども、「本当に瑞浪市さん、中京高校ってすごいね」というふうに言っていただきました。

今年はまだ100名しか献血していただけてないそうですけども、「なぜ今年は少ないんでしょう

か」っていう話をしたら、何か担当の先生が代わったそうで、前の先生は物すごく理解のある先生で、子どもたち、生徒たちに積極的に呼びかけてくれたけども、今度の新しい方は、まだよく理解してみえなくて、生徒たちに呼びかけがちょっとまだされてないんじゃないでしょうかと。

改めて私からも言うておきますけど、日赤の方からも、よくお願いしてくださいというお話をさせていただきましたけども、本当に頑張っていたいておったということです。

全体的な話をしますと、岐阜県は献血率が46以下。46以下は今回、低い。だけど、使う量が少ないらしいんですわ。だから、もう余っても困るわけですから、でも、一応全国に流通しますので、あれなんですけど、岐阜県は献血率も低いけど、使う率も低いと。まあ、それがいいことなのか、悪いことなのか分かりませんが、一応バランスは、少しは足りないけど、愛知県のほうから融通してもらってるけれども、岐阜県は使う量が少ないから、献血が少なくても何とか賄っておられるそうですけども、そんなことでした。

その中で、やっぱり最新鋭のロボットの技術を使って手術をしますと、本当に血液は要らないということにもなるそうで、やっぱり高度医療というのはそういう意味においても大切ねということを経験した関係の方が言われましたので、ちょうどうちも新病院の準備をしますけど、という話をしたんですけど、やっぱり最新鋭の機器が使われたほうが、手術の成功の確率も上がりますし、そういう面においても、患者さんへの負担も減りますよね。そんな話をいただきまして、改めてしっかりやっていかないといけないのかなと思いました。

以上、報告となります。

それでは、令和6年第4回瑞浪市議会定例会の招集についてをお願いでありますけれども、令和6年第4回瑞浪市議会定例会を9月2日に招集しまして、開会したいと思いますので、よろしくお願い致します。

なお、上程議案につきましては、現在、準備中でありまして、その内容につきましては、来月に予定していただいておりますこの議会運営委員会で説明させていただきますので、よろしくお願い致します。

以上であります。

○委員長（樋田翔太君）

ありがとうございます。

○委員長（樋田翔太君）

次に、第4回定例会の会期日程について、事務局長が説明します。

議会事務局長 大山雅喜君。

○議会事務局長（大山雅喜君）

それでは、お手元の定例会会期日程をご覧ください。

令和6年第4回市議会定例会の会期は、ただ今、市長から御案内がありましたように、9月2日から27日までの16日間です。

初日となる2日(月)は、午前9時に本会議を開会し、議案上程を行います。

3日から8日までの6日間は、休会とします。

市政一般質問の通告期限は3日(火)、議案質疑の通告期限は4日(水)、いずれも午後3時となります。

9日(月)は、午前9時より本会議を再開し、議案質疑、委員会付託を行います。

10日から23日までの14日間は休会とし、休会中に常任委員会を開催します。

10日(火)に総務厚生学教委員会、11日(水)に地域経済建設委員会、12日(木)、13日(金)、17日(火)に予算決算委員会を開催します。

12日、13日は補正予算審査及び決算認定、17日は事業評価を行います。

18日(水)は、委員会の予備日といたします。

24日(火)、25日(水)の2日間に市政一般質問を行います。

最終日となる27日(金)は、午前9時から本会議を再開し、委員長報告、質疑、討論、採決を行います。

説明は以上です。

○委員長(樋田翔太君)

ただ今の説明に対して、質疑はありませんか。

[「なし」と呼ぶ者あり]

よろしいですね。

発言もないようですので、質疑を終結いたします。

ただ今、御審議いただきました第4回瑞浪市議会定例会につきましては、本日開催されます市議会全員協議会にて説明し、決定といたしますので、よろしくお願いいたします。

○委員長(樋田翔太君)

それでは、執行部の皆さんは御退席願います。

[執行部 退席]

○委員長(樋田翔太君)

次に、2、行政視察についてを議題といたします。

こちらですが、前にお話ししておりました大野町と甲州市なんですけども、甲州市のほうは、おおむねオーケーということが出ておりますが、大町市のほうは、行事ごとがあつて、そこに動員がかかる可能性があつて、その日程で受けられるかまだ分からない。その回答が今月末には出るということなんですけども、それも待ちながら、それが駄目だった場合に近くでも政策サイクルをやつて町が幾つかありますので、そちらに変えることも視野に入れながらやっていきたいというふう考えております。

○4番(熊谷隆男君)

これ、日程は決まっとったかね。

○委員長（樋田翔太君）

日程は、10月の16日、17日、18日で、甲州市のほうはオーケーをもらっております。16日、17日、18日の3日間のうち、どこか1泊2日で行こうと考えておりますので、よろしくお願いいたします。また決まり次第、皆さんに御連絡したいと思います。よろしくお願いいたします。

○委員長（樋田翔太君）

次に、3、その他を議題といたします。

議会報告会について、副議長 奥村一仁君から報告があります。

○副議長（奥村一仁君）

おはようございます。

発言の許可をいただきましたので、議会報告会について説明させていただきます。

まずは、令和6年度瑞浪市議会報告会開催要項、高校生ではないほうをご覧ください。

開催趣旨は、例年どおりですが、議会基本条例第5条にあるように実施するということです。

2以降が今年度、開催するために作成した部分です。

今年度から政策サイクルの構築を進めておりますので、そちらについて市民の皆様にご存知のことを含めて、市民から議会についての意見をいただきたいと考えております。

今回は一例として、地域経済建設委員会が実施している政策サイクルの構築の取り組みを報告したいと思っています。

開催テーマとしては、「議会が取り組んでいる政策サイクル構築について」ということです。

その中で、地場産品ブラッシュアップ事業に参加した市内事業者や経済界の方を対象として、意見交換を実施したいと考えております。

5月に地場産品ブラッシュアップ事業に参加した事業者へのヒアリングをしております。そこで、事業についての課題等出ておまして、委員会で今、取りまとめているところです。その意見を元に、参加企業や瑞浪商工会議所の将来ビジョンプロジェクトメンバーや若い経済界、青年経済人がそろっておる瑞浪青年会議所に声をかけて、意見交換をしようと考えております。

まだ検討中の部分もありますが、大きくはこの方向性で行きたいと思っておりますので、議会運営委員会の皆さんに、ご審議いただければと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

○委員長（樋田翔太君）

1個ずつでいいですか。

私もまだちょっとこの資料を読み込み切れてはなくて、申し訳ないんですけども、1つ目は地域経済建設委員会の報告を地場産品ブラッシュアップを重ねて行きたいというような趣旨だったかというふうに思います。

一度、会派に持ち帰って、こういった趣旨で広報広聴委員会の委員長として副議長から出されたということで、報告を受けて、そこから内容について、また、この内容で行けるかということ

を詰めていきたいというふうに思います。

よろしいでしょうか。

今、何か質問等があれば。

○4番（熊谷隆男君）

読み込んでない。

○委員長（樋田翔太君）

まだ僕も読み込んでなくて。

まあ、一度、会派に持ち帰りということにさせていただきたいと思います。

続きまして、高校生のほうもよろしく願いいたします。

○副議長（奥村一仁君）

すみません。ちなみにさっきのやつですけど、開催時期は11月を予定しておりますが、詳細についてはまだ先方と調整中です。

○4番（熊谷隆男君）

夜やったね。

○副議長（奥村一仁君）

そうですね。

続いて、高校生のほうをご覧ください。

こちらは主権者教育の一環として実施しようと考えております。本市議会の課題として、投票率の低下や、前回の選挙が無投票だったということもありますので、議会とは何かを市民の方に御理解いただいて、いろいろな人材の参画を推進していくことが重要だと考えております。

特に将来の地方自治を担う子どもたちの関心を高めて、理解を深めていただくことが、この市議会のためにはよいのではないかとこのように考えております。

このため、今年度の議会報告会では、高校生に政治に関心をいただいて、議員や議会の活動、議会の仕事を知ってもらって魅力を感じていただければと思っております。

開催テーマとしては、「高校生自由演説会」ということで、高校生を対象として、主に議会に対して、市政に対して発言する機会を確保し、高校生からの意見を頂戴するということを考えております。

いただいた御意見は、委員会でしっかり議論して、適切にアクションするというを考えています。アクションというのは、例えば、インターネット上で回答を報告するとか、もし、委員間討議の中で、例えば、一般質問につなげることができれば、そういった形でアクションしていきたいと思っております。

開催方法についてですが、日程的には冬ですね。1月頃を検討しております。

会場については、先方との打合せの兼ね合いもありますが、2パターン考えております。それぞれの高校へ訪問して開催するパターンと、主権者教育推進の観点から、各校から何名ずつかにお越しいただいて、議場で開催するというパターンを考えております。

現状はここまでとなります。よろしく申し上げます。

○委員長（樋田翔太君）

では、高校生のほうもこのように考えているということで御報告を受けました。

また、こちらも一度、会派に持ち帰りまして、御意見をいただいて、また議会運営委員会に持ってきていただきたいと思っておりますので、そのようによろしいでしょうか。

4番 熊谷隆男君。

○4番（熊谷隆男君）

なんか内容についてはあれやけど、日程の1月っていうのは、高校は、それこそ受験やら何やらがあるので、もう手を打ってみえるのか。そうやないと、これからっていうことでやると、きっと3校を1月っていうのは何となく難しいところがあって、やることに意義どうということの以前に、日程的に1月はちょっと心配やなっていうことを思うので、その辺だけちょっと確認というか、手探りしていただいてからのほうがいいかも分からんなということを思います。

○委員長（樋田翔太君）

まあ、学年をどうするかとか、確か瑞校だと、2月に卒業制作発表みたいなのがあったはずなので、そこに向けてちょっとバタバタしとるかなというところもある。

○4番（熊谷隆男君）

生徒もあれやけど、先生が忙しい。俺が大きいと思うのも、どちらかという、嫌がられるっていうことはないかもしれんけど、あるかもしれんかなと思って。

○委員長（樋田翔太君）

その辺は一度持ち帰って検討したいというふうに思います。

そのほか、よろしいでしょうか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

いいですかね。

では、ほかにないようですので、これで終結いたします。

議長、どうぞ。

○議長（成瀬徳夫君）

事務局長、この間の郡上市の話、ちょっとしといたほうがいいんじゃないの。

○議会事務局長（大山雅喜君）

そうですね。

○委員長（樋田翔太君）

議会事務局長 大山雅喜君。

○議会事務局長（大山雅喜君）

ちょっと手元に資料ないですけど、郡上市さんから話がありまして、議員定数の件でお話を聞きたいということがございました。一昨日、県下の議長会で事務局の方と直接お会いしまして、これから郡上市も議員定数を受けて、特別委員会を設置して進めていくので、参考にさせていただきますと

という願いがありましたので、またお話がありましたらお答えいただきますようお願いいたします。

以上です。

○2番（棚町潤君）

視察に見えるとか、そういう話なんですか。

○議会事務局長（大山雅喜君）

ちょっとまだ具体的にそこまで行ってないんですけども、恐らくそういう流れになると思います。

○議長（成瀬徳夫君）

いいですか。その件、いろいろ話したんですけど、あそこは役員が2年なんです。瑞浪市は1年なんで、今、お話しただいて、来年の2月以降になってしまうと困ってしまうんで。ですから、私ども任期のうちにやってもらいとありがたいんですけどっていう話はしときました。

○委員長（樋田翔太君）

具体的に決まりましたら、対応したいというふうに思います。

あと、よろしいでしょうかね。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（樋田翔太君）

ないようですので、これをもちまして、令和6年第13回議会運営委員会を閉会いたします。

お疲れ様でした。

午前9時21分 閉会